

福岡県内の1月生コン出荷量（福岡県生コン工業組合）

7年度累計、対前年度3.5%減の約221万m³

福岡県生コンクリート工業組合がまとめた7年度月別・地区別出荷実績によると、1月度は福岡県全体で前年同月比1.3%増の19万6,841m³。7年度累計（7年4月-8年1月）では前年度比3.5%減の221万3,083m³となった。

1月度の地区別では、「北九州地区」は前年度比1.3%増の4万6,647m³、「飯塚地区」同29.4%増の8,182m³、「田川地区」同14.5%減の5,919m³、「福岡地区」同14.3%増の9万9,803m³、「両筑地区」同48.3%減の1万1,179m³、「筑後地区」同3.7%減の2万5,111m³で、北九州地区、飯塚地区、福岡地区が順調に推移している。

7年度累計でみると、「北九州地区」は前年度比3.5%増の52万1,677m³、「飯塚地区」同12.3%増の10万5,629m³、「田川地区」同29.5%減の6万2,890m³、「福岡地区」同7.3%減の110万6,087m³、「両筑地区」同9.1%減の13万4,478m³、「筑後地区」同6.2%増の28万2,322m³で、北九州地区、飯塚地区、筑後地区が順調に伸びている。

官・民別の1月度は「官公需」が前年同月比29%減の4万1,800m³（構成比21%）、「民需」が同14.5%増の15万5,041m³（同79%）。7年度累計では「官公需」が前年比12.4%減の44万2,140m³（同20%）、「民需」が同1%減の177万943m³（同80%）となっている。